

令和7年度中津川市立加子母小学校 学校経営の全体構想 令和7年5月版

市 教育の方針と重点 『よりよいひとりで』

生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
「知識と知恵」→「生きぬく力」
・機能する組織
・面倒見のよい先生
・身に付くまで

教育目標

めあてをもってやりぬく子

保護者 地域の願い
『村づくりは人づくり
人づくりは村づくり』

・確かな学力の獲得
・地域を知り、地域を愛する子の育成
・健康でたくましい心と体の育成

学校の教育課題

◆ 確かな学力の育成

・自ら課題を見つけ、自ら考え、判断し、表現する。
・振り返りにより自己の変容を自覚する。
・長期休暇などを含む、家庭学習の充実と求めて学ぶ力。

◆ 豊かな心と社会性の育成

・自分らしさを理解し、よさを伸ばす。
・思いやりの気持ちで、多様性を受け入れる心をもつ。
・多面的に仲間の良さを理解し、深く地域・仲間とつながる。

◆ たくましい心と体の育成

・自分に合った方法で粘り強く挑戦し願いを達成する。(くじけない心)
・経験をもとに自分で考え、自分の命は自分で守る意識を高める。
・コロナ禍で低下した体力・健康の向上。

願う児童の姿

たくましく生きる

- 自ら考え、表現できる子を育てます。
- 豊かな心をもって仲間とつながり生活する子を育てます。
- たくましい体をもち根気よく挑戦する子を育てます。

指導部会が担当する学校経営の重点

学習・特活

- ① 特別支援教育(適度抵抗)の視点に立った指導の充実
- ② 「たくましく生きる子の育成」を目指した授業づくり
- ③ 児童の自治能力の育成
- ④ 生きる力につながる学力・豊かな心の育成
- ⑤ 読書活動の充実

生活・健康・安全

- ① 命一番の学校・自分・仲間の命を尊重
- ② 「なりたい自分」づくりへの支援
- ③ 時と場に応じたあいさつの定着
- ④ 心を磨く清掃活動の推進
- ⑤ めあてをもって取り組む体力づくり

学校経営の柱

自分らしさが輝く、子供が主役の学級・学校

・自分らしさに気づく機会をつくる。・自分の思いを実現させる。(なりたい自分の設定 面談 Q-U)
・積極的な児童理解を行い、全校児童の成長を全職員で応援する。(語る会 UD 組織で生徒指導)

評価・改善

学校は安心 95% 授業がよくわかる 90% 新規不登校 0 いじめ未然防止 認知したいじめ 100%解消
R6.9 アンケート・・・91% 92% 人間関係の困り 1.5% 不登校 0 100%解消

地域とともに歩む学校

地域・家庭と連携し、地域・家庭を育てる学校

- ① 安全・安心な学校、地域づくり (PTA・見守り隊・命を守る訓練)
- ② 地域を生かした体験的な学び (ふるさと学習・加子母教育の日)

コミュニティ・スクールの実践

こども園・中学校との連携を積極的に進める学校

- ① 12年間を見通した連続性のある学び(授業規律・学びの系統性)
- ② あこがれの姿の実現をめざす(合同運動会・小中交流会)

子どもを伸ばす教職員

学び続ける教師

- ① 働き方改革(見通し 効率化 ICT活用 余暇 家庭)
- ② キャリアデザインと自己啓発→積極的な校外研修へ

自分自身のバージョンアップ

個々の「魅力」を発揮する職員集団

- ① 支え合い、学び合い(子どもに軸足を置いた実践)
- ② 専門性、人間性、コンプライアンス、同僚性

コミュニティ・スクール 学校運営協議会

<加子母の目指す子供像>

・加子母の本物の自然・行事・文化に親しみ、加子母がいいところだと自慢できる子
・個性を伸ばし、自分の良さを知り、夢や目的や生きがいをもってたくましく挑戦する子
・豊かな心(素直・優しさ・思いやり・礼儀・自他の尊重)をもって自立し、人とつながっていける子
(R6.8.23 加子母地区学校運営協議会熟議より)

<基本として>多様な体験を通して、多様な価値観をもたせる。子供たちが伸び伸びと成長できる環境を作る